

高知県健康経営事例紹介
高知家 健康経営アワード2022受賞

(株)第一コンサルタンツ

社員とその家族の心身の健康は
会社の成長を支える重要な経営資源



代表取締役社長 右城 猛氏

社員の健康を何よりも
最優先した働き方を推進

2019年1月に、「第一コンサルタンツ 健康宣言・健康管理方針」を発売し、当社HPに掲載しました。働き方の優先順位の1番を社員の健康にし、仕事にやりがいを感じ、希望に満ちた幸せな家庭を築き充実した生活を送れるようサポートしていきたいです。またSDGsの目標としてノー残業デーを設けるなど、健康経営につながる活動も進めています。



取り組みの
きっかけ

社員の体調不良は会社だけでなく
社員の家族にも辛いこと

高須に本社があった時には「高須の不夜城」と呼ばれ、現在の場所に移転してからも多くの従業員が残業をしていました。責任感が強く優秀な従業員ほど妥協せず仕事をやる傾向があり、彼らが体調を崩してしまうことは、当社だけでなく家族にとっても辛いことで、長時間労働は正を考えていた時に健康経営を知り、取り組みを始めました。

取り組みの
内容

会社が費用を全額負担して
人間ドックの受診なども勧める

手始めとして、2017年6月に社員が無料で利用できるスポーツジムと法人契約を締結。また同年に、残業時間の上限を社長命令として発表しました。定期健康診断は受診率100%を目指し、35歳以上の社員には「生活習慣予防健診」などを積極的に奨励、40歳以上の人には人間ドックの受診を勧奨し、費用は会社が全額負担しています。

取り組みの
成果

5年連続で健康経営優良法人に認定!
よさこい祭り参加などで心身も充実

定期健康診断率並びに同診断後の精密検査受診率は昨年度共に100%を達成しました。それらの定期検診への取り組みなどが評価され、2020年度から5年連続で健康経営優良法人(大規模法人部門)の認定を受けています。また従業員の感染予防対策として産業医によるインフルエンザの集団予防接種を会社が費用全額負担で行っています。従業員からは勤務中に職場で受けられて時間短縮になる、家族の健康も守られて安心できると好評を得ています。よさこい祭りへの参加や社内部活動も運動だけでなく、従業員の交流や心の健康にも一役買っていると思います。



【会社データ】

- 業務内容:建設コンサルタント、測量業、地質調査業など
- 創業:1963(昭和38)年11月
- 社員数:144人(2023年4月現在)
- TEL: 088-821-7770
- FAX: 088-821-7771
- e-mail: personnel@daiichi-c.co.jp



公式WEBサイト

今後の目標

社員の配偶者にも人間ドックを実施など
ワークライフバランスにも注力したい

2023年度以降の定期検診では、社員が扶養する配偶者についても、社員同様に全額会社負担で人間ドックまで実施しています。また2023年8月に落成した福利厚生複合施設でのテーブルスポーツやよさこい祭りの練習、仮眠室やシャワー室の利用も社員の心身の健康増進につなげたいと考えています。課題としては社員のストレス(メンタルヘルス)対策および健康に対する意識の向上などを図っていききたいと思っています。

(2024年3月取材内容)